

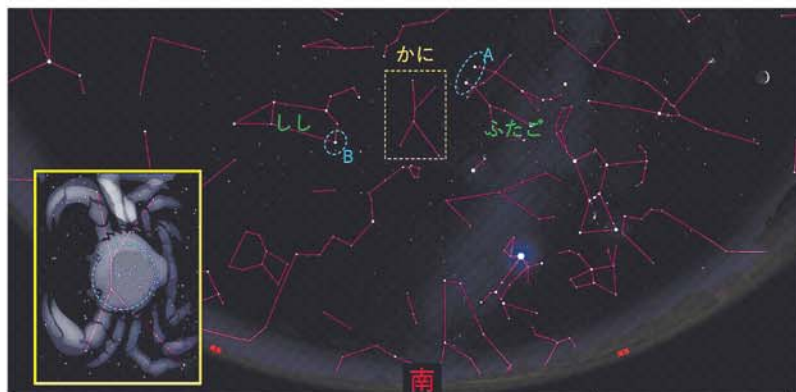
+

+

山形大名誉教授 柴田晋平

星空案内

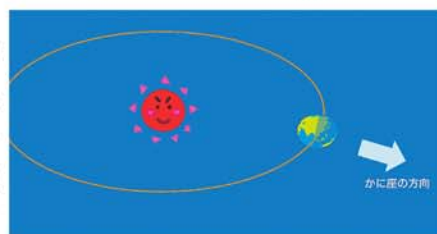
〈765〉全世界で見頃のかに座



今の時期は、星占いに登場する星座としても知られる「かに座」が見つけやすくなっています。図1を見

夜の8時ごろ、南の空に

【図1】3月25日午後8時ごろの夜空（ステラリウムを用いて作図）



【図2】かに座は全世界から見ることが

てくたさい。夜の8時ごろ、南の空の高い所にある、かに座を探してみましよう（四角の点線部分）。明る

い星はないので、ふたご座の星（A）と、しし座の心臓部分にある星（B）の間に挟まれた場所を見つめると、見つかる星座です。図1の左下に拡大図を示しました。紀元前からの由緒ある星座ですが、なぜこれがカニに見えるのか分かりません。

ただではありません。日本だけでもありません。全世界で見頃になっています。

図2は太陽の周りを回る地球を表しています。地球は1年をかけて太陽の周りを1周するので、3月の位置は大体この辺りで、かに座は矢印の向いている方向にあります。日本で、かに座はよく見えています。一方、南半球のオーストラリアからもよく見えています。これがこの図で分かれます。

カニだとすると「カニ味噌」と呼ばれる部分、つまり腹の辺りをよく見ると、ぼんやりとかすんだものが見えます。丸い点線（青）で囲った部分です。肉眼では雲のようですが、オペラグラスや小さな双眼鏡で見ると、たくさん星が集まっているのが分かります。プレゼペ星団と呼んでいます。

ます。

「かに座がこの季節よく見える」というのは全世界の共有財産ですね。全世界で、かに座が見頃です。水や空気、そして地球が全世界の共有財産だということと同じです。石油やレアメタルも地球の一部で人類の共有財産だと思いますが、それを取り合って争う状況は、宇宙から地球を眺めて考えてみると奇妙に思えてきます。星空案内が平和に貢献できないかと思うのは、このようなことを感じた時です。

やまがた天文台

山形市の山形大小白川キヤンパス内の「やまがた天文台」は、毎週土曜に星空ガイドツアーを開催している。時間は午後6時15分、同6時45分、同7時15分。小学生以上2000円。問い合わせは「やまがた天文台」でネット検索または023(6228)4050。

+

+